



まちの話題



真剣な表情で取材に臨む隆生くん

取材と編集で関心広げる

新聞記者倶楽部街地区センター、南方地区センターと胆江日日新聞社の共催事業「新聞記者倶楽部」が7月27日から10月28日にかけて、計3回開かれました。県内の新型コロナウイルスの感染拡大により休止期間を経て再開した同事業。参加した3人の金ケ崎小学校の児童は、自分で取材先を決め、取材・編集を行い、興味・関心を広げました。取材を終えた柴田隆生くん（金小6年）は「最初は緊張したけどだんだん慣れてきた。去年より詳しく聞けた」と充実した表情を浮かべました。



家族や関係者と共に笑顔を見せるヨネさん（中央）

祝 及川ヨネさん長寿祝品贈呈式 家族と笑顔で100歳

及川ヨネさん（檀原）が10月25日、満100歳の誕生日を迎えました。ヨネさんは、20代で故・盛さんと結婚し、盛さんの仕事を手伝いながら、子ども7人、孫15人、ひ孫15人に恵まれました。現在はデイサービスに週3回通っているヨネさん。この日は、町福祉センターで家族や他の利用者から祝福を受けました。長寿の秘訣は毎日3食食べることで寝ること。ヨネさんは「みなさんと会えておもしろかったです。どうもありがとうございます」と笑顔で感謝していました。



ウ いわぎんSDGs 私募債で空間除菌装置を寄贈 ウイルス除去で来庁者も安心に

（株）岩手銀行（田口幸雄頭取）の金ケ崎支店と（株）パワー・ブレン（渡部道雄代表取締役）から10月26日、町は空間除菌装置4台を寄贈いただきました。寄贈は、同社が発行した寄付貢献型私募債「いわぎんSDGs 私募債」による取り組みで、空間除菌装置は感染症対策などに活用されます。



空間除菌装置を高橋町長（左）に手渡す藤野崇支店長（右）と渡部代表取締役

次なるチェックポイントを見つけ、歩み出す児童たち



み 三ヶ尻地区生涯教育センター子ども体験教室 みんなで協力して地区内を探検

「子ども体験教室」が10月18日、三ヶ尻地区センターを発着点として開かれました。子どもたちは3チームに分かれて同地区内を探検し、時間内に到達したチェックポイントの合計点を競いました。工藤陽香里さん（三ヶ尻小2年）は、「見つけるのが楽しかった。次もやりたい」と笑顔で話しました。

社 2年ぶりに開かれた町社会福祉大会 社会福祉活動への貢献称える

町社会福祉協議会が主催する町社会福祉大会が10月28日、中央生涯教育センターで開かれました。2年ぶりの開催となる本大会では社会福祉活動に長年貢献した25個人・団体と福祉作文に入賞した小中学生8人を表彰し、さらなる地域福祉の発展を誓いました。



町社会福祉協議会高橋範夫会長（右）から表彰状を受け取る受賞者

高橋町長（右）に目録を手渡す菅野所長と橋場所長（左）



灯 東北電力ネットワーク(株)が防犯灯寄贈 りで生活の安全安心へ

東北電力ネットワーク(株)水沢電力センター（菅野祐司所長）から10月27日、町はLED街路灯（防犯灯）8基を寄贈いただきました。寄贈された防犯灯は、東北電力ネットワーク(株)のグループ会社である(株)ユアテック水沢営業所（橋場勇人所長）の協力により、取り付け工事をしていただきます。